

2011年5月13日
郵便局株式会社 北陸支社

オリジナル フレーム切手『能登半島 輪島 御陣乗太鼓』の販売開始

郵便局株式会社 北陸支社（石川県金沢市、支社長 高野 重実）は、下記のオリジナルフレーム切手の販売を開始いたします。

記

1 切手の概要

名称	オリジナル フレーム切手「能登半島 輪島 御陣乗太鼓」
販売開始日	2011年5月20日（金）
販売部数	1,000部（予定）
販売郵便局等	輪島市内の全郵便局および羽咋局、高浜局、七尾局、中島局、穴水局、珠洲局（21局） ※1 簡易郵便局は除きます ※2 輪島朝市で開設している臨時出張所でも販売いたします
シート構成	1シート 80円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン 別紙のとおり

3 その他

- (1) 本フレーム切手は、通信販売を行いませんので、販売郵便局でお買い求めください。
- (2) 詳細については、下記へお問い合わせください。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社 北陸支社 企画部（広報担当）
電話：（直通）076-220-3011
(FAX) 076-232-3892

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社 北陸支社 営業本部（郵便・物販担当）
電話：（直通）076-220-3251
(FAX) 076-224-0960

※「フレーム切手」は郵便事業株式会社の登録商標です。

天正4年（西暦1576年）越後の上杉謙信は、能登の七尾城を攻略し「霜は軍營に満ちて、秋氣清し、越山を併せ得たり。能州の景」と詠じ、その余勢をかって天正5年、破竹の勢いで名舟村へ押し寄せてきた。
織や鎌しか持たない村人は吉老に従い、樹の皮で面を作り、海藻を頭髪とし、太鼓を打ち鳴らしながら夜襲をかけ追い払ったと伝えられている。

地からの響き
序破急

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

白手旗旗
白手旗旗
白手旗旗

NIIPPON 80 NIIPPON 80 NIIPPON 80

○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。

○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

○ 郵便印刷株式会社発行

● ● ● ● ●